

2026年3月期 第3四半期 決算補足説明資料

株式会社 **日本トリム**
証券コード：6788(東証プライム)
2026年2月12日

第3四半期
過去最高

売上高

18,345百万円

(前年同期比 8.1%増)

経常利益

2,425百万円

(前年同期比 15.2%減)

親会社株主に帰属する
四半期純利益

1,560百万円

(前年同期比 16.2%減)

売上高は第3四半期過去最高を更新。各段階利益は先行投資などによる費用増で前年同期比減。

整水器販売事業

- ①直接販売部門は売上高6,494百万円、前年同期比4.1%増。
 - ・ 12月にメイン機種の新色発売と価格改定に着手。
 - ・ 職域販売では引き続きスポーツ・美容分野に注力。
 - ・ 金融機関のビジネスマッチング展開にも着手。
- ②間接販売部門は売上高719百万円、前年同期比10.3%減。
 - ・ 1Qでの既存代理店向け売上の鈍化は徐々に回復。
- ③浄水カートリッジは売上高4,517百万円、前年同期比3.7%増。
 - ・ 顧客フォロー強化により高い購買率を維持。
- ④人的投資拡大、広告宣伝強化により販売管理費が増加

ボトルドウォーター事業

- ・ 売上高3,321百万円、前年同期比31.0%増と引き続き好調を維持。
- ・ シェア拡大に向けた広告増により利益面では前期を下回る想定。

電解水透析事業

- ・ 売上高95百万円（前年同期は売上高44百万円）。当期3施設導入。
- ・ 累計37施設、1,127床に導入（2025年12月末現在）。

再生医療関連事業

- ・ ステムセル研究所が第3四半期過去最高売上を更新。
- ・ 人的投資拡大、営業体制再構築による費用増。

2026年3月期 第3四半期 連結業績サマリー

単位：百万円 (百万円未満切捨)	2025年3月期 3Q実績		2026年3月期 3Q実績		増減額	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
売上高	16,967	100.0%	18,345	100.0%	+1,377	+8.1%
売上原価	5,191	30.6%	5,839	31.8%	+648	+12.5%
売上総利益	11,776	69.4%	12,505	68.2%	+729	+6.2%
販売費及び一般管理費	9,105	53.7%	10,225	55.7%	+1,119	+12.3%
営業利益	2,671	15.7%	2,280	12.4%	△390	△14.6%
経常利益	2,861	16.9%	2,425	13.2%	△435	△15.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,862	11.0%	1,560	8.5%	△302	△16.2%
一株当たり四半期純利益(円)	243.02	—	206.29	—	△36.74	△15.1%

売上総利益率の低下要因

- ①事業構成比率の変化
ボトルドウォーター事業拡大により
全体の利益率が低下
- ②原価の上昇

販売費及び一般管理費の増加

- ①業容拡大のための人的投資強化
グループ全体で前年同期比+53名
- ②ボトルドウォーター事業のシェア
拡大に向けたTVCM、SNS広告、
プロモーション活動強化

特別損益項目

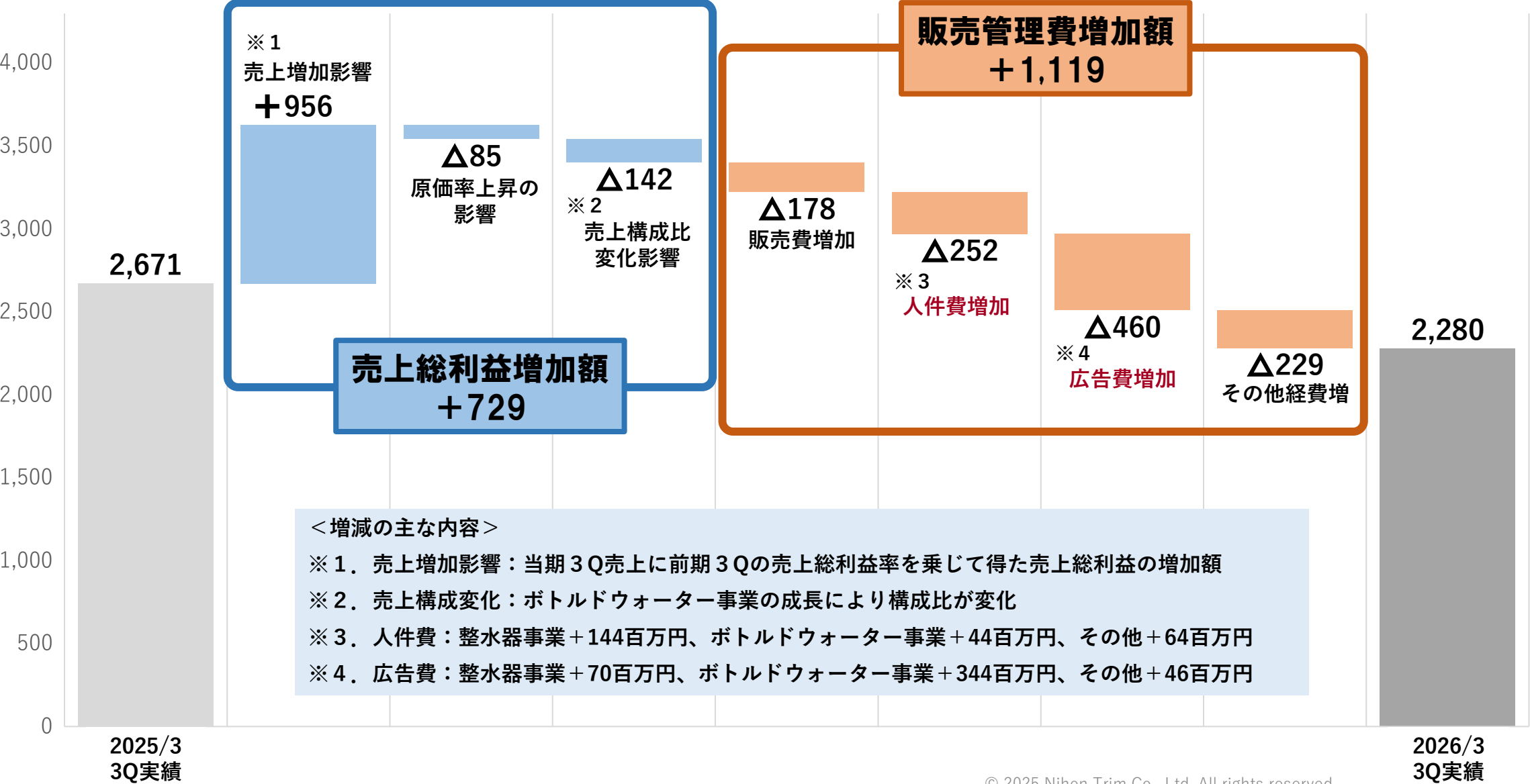
- ①前期は1Qに投資有価証券売却益
149百万円が発生

2026年3月期 第3四半期 セグメント別売上高

単位：百万円 (百万円未満切捨)		2025年3月期 3Q実績		2026年3月期 3Q実績		増減額	増減率
		金額	構成比	金額	構成比		
ウォーターヘルスケア	(フロービジネス)						
	DS事業部（職域販売）	3,783	22.3%	4,012	21.9%	+228	+6.0%
	HS事業部（取付・紹介販売）	1,129	6.7%	1,060	5.8%	△69	△6.1%
	SS事業部（店頭催事販売）	420	2.5%	419	2.3%	△0	△0.0%
	メンテナンス部門	261	1.5%	271	1.5%	+9	+3.8%
	リプレイス部門	317	1.9%	366	2.0%	+49	+15.5%
	WEB販売	324	1.9%	363	2.0%	+39	+12.2%
	MS事業部（卸・OEM）	801	4.7%	719	3.9%	△82	△10.3%
	整水器合計	7,037	41.5%	7,213	39.3%	+175	+2.5%
	(ストックビジネス)						
	カートリッジ	4,357	25.7%	4,517	24.6%	+160	+3.7%
	(子会社売上)						
	広州多寧健康科技有限公司	95	0.6%	92	0.5%	△3	△3.7%
	PT. SUPER WAHANA TEHNO	2,535	14.9%	3,321	18.1%	+786	+31.0%
	(その他)	786	4.6%	885	4.8%	+99	+12.6%
	小計	14,811	87.3%	16,029	87.4%	+1,218	+8.2%
医療関連	再生医療関連事業	2,111	12.4%	2,220	12.1%	+109	+5.2%
	電解水透析事業	44	0.3%	95	0.5%	+50	+113.8%
	小計	2,155	12.7%	2,315	12.6%	+159	+7.4%
連結合計		16,967	100.0%	18,345	100.0%	+1,377	+8.1%

2026年3月期 第3四半期 営業利益の増減内容

(百万円)



資本政策の基本方針

「資本効率性」「株主還元」「財務健全性」をバランスよく実現し、株主価値の持続的向上を目指す。

現状認識と今後の対応

- 1 資本コスト 概ね7.5%程度と認識 ▶ 2025年3月期のROEは9.7% ▶ 2026年3月期 9.6%予想
- 2 P B R 2025年3月期末 1.23倍

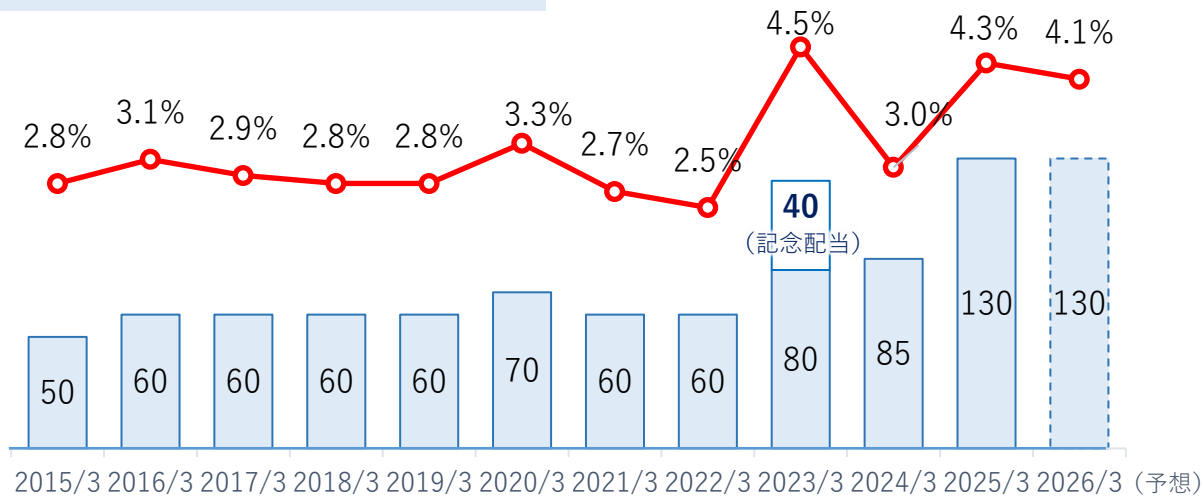
- ①2025年3月期のROEは9.7%、過去3年の実績平均は9.2%と、安定して資本コストを上回る水準。
- ②PBRは1倍を超える水準であるも、現状株価は割安であると認識。
- ③更なる企業価値向上に向け、新たに策定した中期経営計画の達成と、M&Aによる新規事業への投資や、市場評価の改善に向けたIR活動の強化、更なる株主還元策の実施に取り組む。

2025年5月13日開催の取締役会において、自己株式取得に係る事項を決議

自己株式取得の概要

- 1 自己株式取得数 **250,000株**
- 2 株式の取得価額の総額 **1,137百万円**

配当金額・DOEの推移



2026年3月期
期末配当予想

130円

DOE **4.1%** 配当性向 **42.7%**

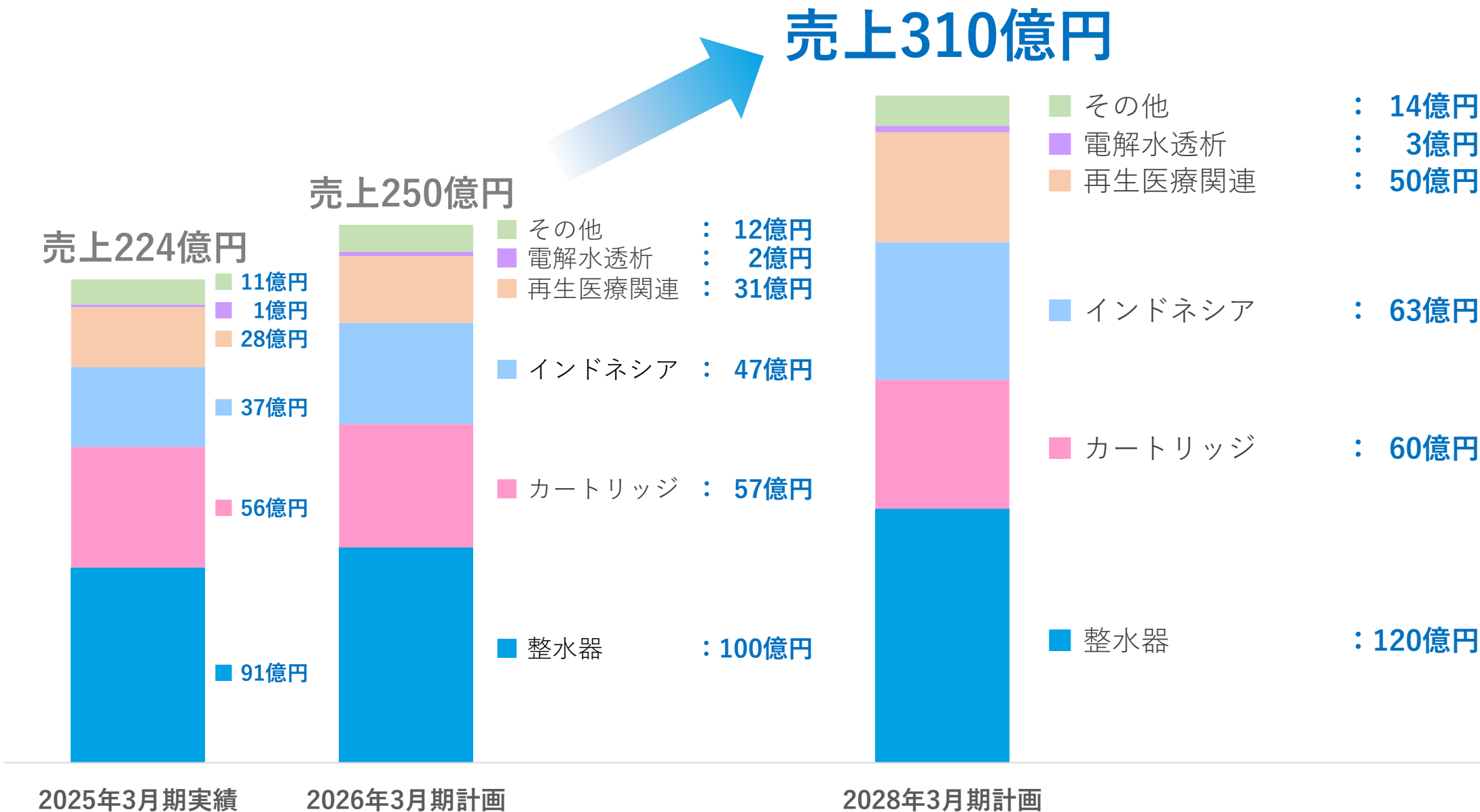
総還元性向 **94.9%**

ROEの推移

2025年3月期
(実績)
9.7%

2026年3月期
(予想)
9.6%

中期経営計画 業績目標（2026年3月期～2028年3月期）



本資料で記述されている業績予想ならびに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。